

重点施策の概要と主な事業

28年度の重点施策の概要と主な事業を総合計画の6つの柱に沿って紹介します。

1. 健康福祉都市をめざして

保健に関する施策では、出産後、家族等から十分な家事、育児等の援助が受けられず、育児支援特に要する家庭に対して、母子への心身のケアや育児のサポートなどを行い、産後の生活を支援するため、産後ケア事業を新たに実施します。

医療に関する施策では、市内において看護師等の業務に従事しようとする人に対する学修資金貸付、並びに本市の地域医療、救急医療の中核施設である東京女子医科大学八千代医療センターの整備・救急医療運営等に対する財政支援や周産期・小児医療運営事業の補助を引き続き行います。

社会福祉に関する施策では、保育環境の整備として、睦北保育園耐震改修工事、米本南保育園耐震改修に係る実施設計のほか、待機児童対策として、新たに市が認可した7か所の小規模保育事業所に対し、運営費の給付を行います。また、児童・生徒の医療費に対する助成を引き続き行います。

2. 教育文化都市をめざして

教育環境の整備として、トイレ改修計画に基づく八千代台西小学校の校舎トイレ改修に係る実施設計や、東高津中学校及び村上中学校の屋内運動場の大規模改修工事を実施します。

生涯学習・文化の施策では、大和田、阿蘇、高津、勝田台の公民館4館の耐震診断を新たに実施します。



▲大和田公民館では耐震診断を実施

3. 環境共生都市をめざして

環境との共生・保全に関する施策では、自然環境の保全・再生として、ほたるの里や谷津・里山の保全、整備を引き続き行います。

資源循環型社会の形成に関する施策では、環境に配慮した適正なごみ処理の推進として、焼却炉施設の計画的な整備を実施するため、基幹的設備改良事業を引き続き実施します。

4. 安心安全都市をめざして

災害応急対策の充実として、防災行政用無線固定系のデジタル化再整備に係る実施設計を新たにを行います。

消防体制の充実として、東消防署を移転し、庁舎を建設するための基本設計のほか、高度救命資機材を搭載した高規格救急自動車1台の整備を新たに実施します。

5. 快適生活都市をめざして

総合交通に関する施策では、公共交通として、高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動の円滑化を図るため、京成電鉄株式会社が行う京成大和田駅のバリアフリー化設備の整備に対する補助を新たに行います。

東葉高速鉄道株式会社の経営を支援するため、東葉高速鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、千葉県・船橋市・八千代市及び東京地下鉄株式会社で増資を実施するほか、国及び自治体による利子補給や、東葉高速鉄道が実施する耐震対策事業に対し、国及び自治体が協調して補助を引き続き行います。

都市計画道路の整備として、都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線、3・4・6号八千代台花輪線、3・4・12号八千代台南勝田台線、8・7・2号西八千代向山線の建設等を引き続き推進します。

一般市道の整備として、市民生活における利便性及び安全性の向上を図るとともに、生活空間として親しみやすい道路環境を創設するため、市道の整備を行うほか、市道及び橋梁等の道路構造物維持のため補修工事を実施し、通行の安全確保に引き続き努めます。

公園・緑地に関する施策では、緑化の推進として、平成15年3月に策定された緑の基本計画について現況調査を行うとともに、策定後に改正された法令や市の都市マスタープラン等との整合を図るため、緑の基本計画の見直しを新たに行います。

市街地整備に関する施策では、土地区画整理事業の推進として、西八千代北部特定土地区画整理事業

に対する事業費の一部負担を引き続き行うほか、土地区画整理事業の換地処分に伴う町名地番整理による住所変更に関する手続きを新たに行います。

住宅に関する施策では、良好な民間住宅の建設・改善誘導として、民間住宅の耐震化を推進するため、木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事について費用の助成を引き続き行います。



▲4月にオープンした北東部近隣公園の多目的広場

6. 産業活力都市をめざして

農業に関する施策では、桑橋、寺台、高本地区において、農業生産基盤の整備と利活用として、水田再基盤整備事業の実施に向けた調査・設計等に対し引き続き補助を行います。

また、都市と農村との交流を通じ、農業への理解を深めることで、農業振興を図るため、ふれあいの農業の郷の運営管理を引き続き行います。

商工業に関する施策では、中小企業の資金調達の円滑化を図り、負担を軽減するため利子補給を引き続き実施します。

観光に関する施策では、祭りへの支援として、八千代ふるさと親子祭のほか、八千代どーんと祭、源右衛門祭に対し、引き続き支援します。

計画の推進のために

29年1月1日に市制施行50周年を迎えるため、この大きな節目をすべての市民の皆様とお祝いするとともに、これまで先人たちが築いてこられた歴史を振り返ることで本市の魅力を再認識・再発見し、活気あふれる本市の将来像を描くべく、記念式典や市民企画提案事業補助などの記念事業を展開します。

また、まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果測るため、市民満足度調査及び外部有識者等による検証を新たに行います。

そのほか、市が保有する公共施設に関し、総合的な視点による企画、管理及び活用等を行うため、公共施設マネジメント事業を引き続き進めます。

28年度高齢者外出支援タクシー券の申請受け付けを開始

鉄道やバスを利用することが困難な区域に居住している高齢者が、買い物など外出の際に指定された事業者のタクシーなどを利用した場合に、市が料金の一部を助成する「高齢者外出支援事業」におけるタクシー券の申請受け付けを開始しました。対象となる人には3月下旬に申請書などを郵送しました。届いていない人でも要件を満たしていることが確認できれば随時申請を受け付けます。

▼対象 鉄道駅、または1日の運行回数が9回以上のバス停留所から、地図上の直線距離で500メートル以上離れている建物に住む75歳以上の人で、次のいずれかに該当する人。(1)介護保険で要支援1・2、要介護1・2の人 (2)同一の世帯に属する人が全て75歳以上の人 ▼助成内容 対象者にタクシー利用券を交付 ▼助成額 利用1回につき500円 (長寿支援課)

募集 八千代市青少年問題協議会の市民委員

青少年の健全育成について協議をする八千代市青少年問題協議会委員を募集します。

▼資格 本市に居住している成人で、年1回程度の会議(7、8月の平日昼間)に出席できる人。本市の審議会等の委員を5つ以上兼ねていない人 ▼募集人数 2人 ▼任期 28年7月1日～30年6月30日 ▼報酬 7000円/回 ▼応募方法 5月2日(月)必着で、住所氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・主な職歴・応募理由を明記した任意のA4用紙と、「青少年問題協議会」をテーマにした800字程度の作文を、〒276-0045大和田138-12教育委員会庁舎内青少年課(481)0306へ郵送か持参。※書類選考。応募書類は非公開、返却しません。選考結果は応募者本人に通知します。個人情報保護・管理に十分留意し選考以外に使用しません。提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、委員就任後であっても委嘱を取り消す場合があります。(青少年課)

住宅用省エネルギー設備等の設置費用一部補助申請の受け付けを開始

住宅用省エネルギー設備等をこれから設置し、29年2月28日(火)までに実績報告を提出できる人に費用の一部を補助します。申請の受け付けは先着順で、予算に達した時点で終了します。

▼対象設備/補助金額 ①太陽光発電設備/太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値1キロワットあたり2万円(上限7万円) ②家庭用燃料電池システム(エネファーム) / 1設備あたり10万円 ③太陽熱利用システム/1設備あたり5万円 ▼申し込み 申請書類を市役所環境政策室に持参(代行申請可)。受け付けは、土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時。工事中1日及び4月以降に契約した建売住宅の引渡し日の14日前(土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く)までに申請を(工事中1日や引渡し日が4月21日(木)以降のものが対象)。申請書類は同窓口で配布、市ホームページからダウンロードもできます。書類などに不足や不備がある場合は受理できません (環境政策室)